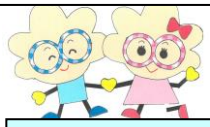
令和７年度	教　育　計　画　伊予市立下灘小学校		学校番号　65
校長名　城戸　隆之	学級数　3	児童数　23	教職員数　男 3　女 3　計６

＜学校の教育目標＞

夢を持ち　ともに伸びる下灘っ子の育成



校訓　しもなだ

- しっかり考える子
- もくもくとがんばる子
- なかよく明るい子
- だんだんのびる子

めざす児童像

- 自ら考え進んで学ぶ子　読書に親しむ子
- 命を大切にし、健康で明るい子　進んで運動に取り組む子
- 互いに認め合い、助け合う子　思いやりを持って、仲間と協力し合える子
- 夢や目標を持ち、最後までやりぬく子　自分の良さに気付く子

めざす学校像

○笑顔がいっぱいで安心できる学校
○地域に愛され、地域とともにある学校

めざす教師像

○使命感を持ち、自己を磨き続ける教師
○チームで協働し効率的に仕事に取り組む教師

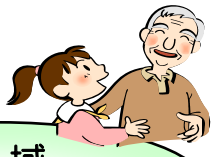
よく学び　よく遊ぶ　笑顔あふれる学校

理解・協力
情報交換

ともにつくる「しもなだ」教育

- ○　コミュニティ・スクールの推進
- ○　学校ボランティアとの連携
- ○　PTA 活動の充実と地域との連携
- ○　公民館・保育所・中学校との連携

理解・協力
情報交換



家　庭
≪心やすらぐ場≫

理解・協力
情報交換

地　域
≪学びが広がる場≫

重点目標	**１　「しっかり考える子」を育む** ○　主体的・対話的で深い学びを実現するための複式学習の工夫と推進 ○　学習習慣・読書活動の推進と望ましい言語感覚の習得 ○　誰一人残さず一人一人のニーズに対応したきめ細かな指導の推進 **２　「もくもくとがんばる子」を育む** ○　望ましい生活・安全習慣を形成する自己管理能力の育成 ○　外遊びの習慣化と体力向上への取組の推進 ○　下灘太鼓の継承・発展 **３　「なかよく明るい子」を育む** ○　挨拶の励行による、温かい人間関係の確立 ○　自他の生命を尊重し、「人」を大切にする人権・同和教育の推進 ○　全教育活動を通した道徳教育の充実 **４　「だんだんのびる子」を育む** ○　自己肯定感の育成につながるキャリア教育の充実 ○　ＩＣＴを活用した個別最適な学びの実現 ○　児童理解に基づく教育相談体制の強化 **５　地域に愛され地域とともにある下灘教育の展開** ○　学校評価を活用したＰＤＣＡサイクルによる学校運営の推進 ○　家庭・地域社会と連携した総がかりの教育を目指す学校風土づくり ○　コミュニティ・スクールの推進と学校ボランティアとの連携
管理運営	**１　人的管理** ○　笑顔あふれる、温もりと励まし合い、やりがいのある職場づくり ○　働き方改革につながる、地域コーディネーターや地域人材と連携・協働した教育体制の確立 ○　「報告・連絡・相談・確認」の徹底を図る組織的取組の強化 ○　ワーク・ライフ・バランスの実現とコンプライアンスの徹底 **２　物的管理** ○　緊急体制の確立と防災体制の整備・推進 ○　教育環境の美化・整備と施設・備品等の有効な活用 ○　安全点検の確実な実施と危険箇所への即時対応 **３　事務管理** ○　郡中共同学校事務室を基盤とした組織的な運営 ○　校務分掌の明確化と迅速で正確な処理 ○　情報管理体制の確立と個人情報の保管・管理の徹底
本校教育の特色	本校は、豊かな自然環境に恵まれ、地域の方々の優しさに支えられた学校である。明治７年の開校以来、地域の特性を生かした教育活動を展開し、今年度 151 周年を迎える。これらの伝統を継承・発展させるとともに、子どもたち一人一人が夢や目標を掲げ、多様な人と協働し進んで努力していく力を培う教育活動を行っていく。地域との協働活動を推進し、「夢を持ち　ともに伸びる下灘っ子の育成」の教育目標の下、地域に愛され、ともに歩む学校を核とした地域づくりに貢献できる学校を目指していきたい。